

算数

(中教審 学習指導要領改善についての答申)を参考にした思考力・判断力・表現力を育む学習活動の例 低・中・高学年別表

	低学年	中学年	高学年
① 体験から感じ取ったことを表現する。	整数が用いられる場面を、身の回りから見つけ出して観察したり紹介しあったりする。	1より大きい分数を、図に描いて表してみる。4年「1より大きい分数」	身の回りで使われている量の単位を見付けたり、それがこれまでに学習した単位をどのような関係にあるかを調べたりする。6年「6年のまとめ」
② 事実を正確に理解し、伝達する。	一方の容器に入れた他方の容器に移して比べたり、他の第3の容器に移して比べたり、コップや茶わんで何杯あるか調べたり比べたりする。	多くの三角形の中から、正三角形と二等辺三角形を選び、定義にもとづいて選んだ理由を伝達する。 4年「三角形」	合同な三角形をしきつめたり、分度器で測ったり、三つの角の部分をよせ集めたりして、三角形の三つの角の大きさが180度になることを説明する。 5年「三角形・四角形の角」
③ 概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したり	2位数と1位数との乗法で、その計算の仕方は乗法九九を基にして、乗数が増えれば積は被乗数分だけ増えるという性質を用いるなどして説明する。	1 c㎡がいくつ分という考えから、面積を求める公式を導き出す。4年「面積」 身の回りの生活の中から、一方が変わるともう一方も変わる数量関係になっているものを見つけ出し、表やグラフにあらわしてみる。4年「変わり方」	小数についての乗法や除法の意味と計算の仕方を既習の乗法や除法の考え方を根拠に言葉や数直線などで説明する。5年「小数の乗法・除法」
④ 情報を分析・評価し、論述する。	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり、特徴を読み取ったりする。	国語との関連 福岡小の保健室で治療した人の数、学年、ケガの種類などを表にまとめる。4年「整理の仕方」(表・グラフ)	目的に応じて表やグラフを選び、表したり、読み取ったり、判断をしたりする。 5年「割合」 6年「比例」
⑤ 課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する。	計算の結果が、およそどのくらいの大きさになるのか、何桁の数になるのかを、計算の仕方を考えたり、計算を確かめたりする。	長方形が組み合わさった図形の面積の求め方を考える。 4年「面積」 加法と減法が混じった計算において、( )を用いて簡単に解く工夫をする。4年「式と計算」	三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積の求め方を、具体物を用いたり言葉の数式、図を用いたりして考え説明する。5年「面積」
⑥ 互いの考えを伝え合い、自分の考えや集団の考えを発展させる。	「12個のおはじきを工夫して並べる」という活動で、いろいろな並べ方を紹介し合い、乗法的な構成についての考え方を深める。	長方形が組み合わさった図形の面積を自分なりの方法で求める。その後、それぞれが自分のやり方を伝えあう。交流の中から、最も簡単な方法を獲得していく。4年「面積」	単位量あたりの大きさを用いて比べる方法について、自分の考えを発表し合い、考えを深める。6年「単位量あたり」